



## 雄踏歌舞伎（浜松市認定文化財）

教科・分野 [社会・地域学習] 学年 [小1～中3]

講座時間 [45～50分] 実施場所 [学校]



### 内容

雄踏歌舞伎は、江戸時代末期に芝居好きの町民がお金を出し合って芝居をしたので「万人講」と呼ばれるようになりました。昭和27年に途絶えましたが、平成元年に雄踏文化センター完成を機に保存会が発足し、依頼、毎年1月に定期公演を開催しています。本講座では、雄踏歌舞伎の歴史を学びながら、化粧・着付体験やおひねり作りなどを体験し、伝統芸能を伝承していく人たちの活動の様子や活動への思いを学ぶことができます。

### 備考

### 団体紹介

浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会

本団体は、浜松市に残る国の重要無形文化財をはじめ、地域で残されている民俗芸能の連携と啓発活動をすることを目的とした団体です。

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401